

川崎市国際交流協会

令和 6 年度 事業報告書

事業年度 自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

公益財団法人 川崎市国際交流協会

目次

I 諸外国の情報及び資料の収集・提供事業	1
■1 情報サービス事業	1
(1) ハローかわさき発行 (1-9)	1
(2) ホームページによる情報提供 (1-10)	1
(3) その他のメディアの活用	2
II 市民レベルでの国際交流に関する事業	2
■1 国際交流事業	2
(1) ウーロンゴン大学川崎研修等の受入れ (1-7)	2
(2) 川崎市民交流団の派遣 (1-12)	2
■2 行事開催事業 (主催公演事業)	2
(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業 (1-8)	2
■3 講座・研修の開催事業	5
(1) 地球市民講座 (1-1)	5
(2) 各種語学講座 (1-1)	6
(3) ボランティア研修会 (1-1)	7
(4) 外国人市民のための講座 (1-1)	7
■4 調査・研究事業	10
(1) 調査研究 (1-3)	10
■5 外国人留学生修学奨励金支給事業	11
(1) 奨励金支給 (1-4)	11
III 民間国際交流団体及びボランティア育成事業	11
■1 民間交流団体補助金交付事業	11
(1) 補助金の交付 (1-5)	11

(2) 国際交流民間団体の育成、支援（1-5）	12
■2 ボランティア活動推進事業	13
(1) ボランティア活動支援（1-11）	13
(2) 国際理解教育支援（1-11）	14
■ 講座・事業アンケート結果	15
IV その他の事業	15
■1 協会の設置目的に沿った事業	15
(1) インターンシップ等受入れ	15
■ 処務事項	16

令和6年度公1事業報告書（川崎市国際交流協会事業）

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

※事業名末尾の（ ）書きは県申請時の「公益目的事業について」の【事業の内容】の頭書番号です。

I 諸外国の情報及び資料の収集・提供事業

■1 情報サービス事業

(1) ハローかわさき発行（1-9）

市内在住の外国人に向けて、市政情報等を12言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語）で提供した。

（発行） 6回発行（全言語で約35,760部）

（仕様） A4版両面印刷（6・7月号、8・9月号、10・11月号、12・1月号、2・3月号、4・5月号）

（配布先） 各区役所、市民館、公立学校、東京入国管理局横浜支局川崎出張所、県内各国際交流協会関連施設等外国人の利用が見込める施設、機関を対象とした。（計75か所）

(2) ホームページによる情報提供（1-10）

センター・協会のホームページにより、市民及び外国人の国際交流に関する多様な情報を提供した。多文化共生総合相談“ワンストップセンター”の設置により、対応言語が増えていることから、ホームページの多言語化を進めた。

また、「多言語ブログ」（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語、日本語）によって、協会事業の広報及び川崎市や近隣の生活情報等を発信した。

ホームページ URL <https://www.kian.or.jp/>

- ・アクセス数 161,183（1日あたり 442 アクセス）
- ・更新回数 2,404 回
- ・多言語ブログ アクセス数 10,372 アクセス（月平均 864 アクセス）
- ・Facebook アクセス数 42,779 アクセス（月平均 3,565 アクセス）

ア 外国人向け情報

日本語講座 外国人窓口相談 生活情報 多言語ブログ

イ センター施設のご案内

施設の利用申込み 施設の紹介 図書・資料室

ウ 国際交流の取組

川崎市の魅力発信 外国人市民に関するデータ 外国につながる親子のための情報
国際交流補助金交付事業 姉妹友好都市 かわさき国際交流民間団体
外国人留学生修学奨励金事業

エ 新着情報・イベント・講座情報

イベント・講座 トピックス一覧

オ 広報からの情報発信

ハローかわさき SIGNAL センターだより 図書・資料室だより 公式 Facebook
公式 YouTube

カ 協会について

国際交流協会案内 賛助会員 申請様式ダウンロード ボランティア募集のお知らせ

(3) その他のメディアの活用

- ・かわさき FM の活用 協会提供『世界の国からこんにちは』月 1 回第 2 土曜日
- ・かわさきイベントアプリ
- ・なかはらメディアネットワーク
- ・かわさきの生涯学習情報
- ・かわさき市民活動ポータルサイト「応援ナビかわさき」ほか

Ⅱ 市民レベルでの国際交流に関する事業

■1 国際交流事業

(1) ウーロンゴン大学川崎研修等の受入れ (1-7)

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修は、ウーロンゴン大学側の諸事情等により中止となり、ホームステイによる受入れも実施せず。

※令和 7 年 1 月に、ウーロンゴン大学から日本語専攻の廃止が発表された。

(2) 川崎市民交流団の派遣 (1-12)

当年度は川崎市と友好都市との提携周年には当たらないため実施せず。

■2 行事開催事業 (主催公演事業)

(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業 (1-8)

川崎市内の民間レベルの国際交流に取り組んでいる団体等が日頃の活動の成果を発表し、各種イベント等の開催を通じて、様々な立場の人がふれあいを深めることにより、相互理解と多文化共生を促進するため開催した。また、市制 100 周年及び国際交流センター開設 30 周年を記念して、7 月にインターナショナル・フェスティバルのプレイベントを開催した。

ア 2024 多文化共生フォーラム・コンサート

(日時) 令和 6 年 7 月 6 日 (土) 13:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

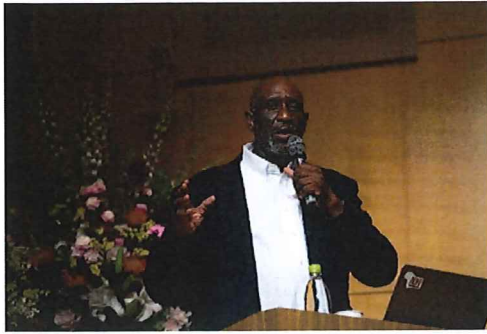
(内容) 【基調講演】 お互いに歩み寄る社会のためにーわたし・あなたにできることは?ー

講師: ウスビ サコ氏 (京都精華大学前学長)

【パネルディスカッション】 地域で活躍している外国につながる方に、日本での経験やこれからの川崎でしたいことを語っていただいた。

【コンサート】 東京交響楽団のメンバーによる弦楽四重奏

(参加費) 無料
(参加者) 219 名



イ 2024 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ

(日時) 令和 6 年 11 月 17 日 (日) 10:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター

(主催) インターナショナル・フェスティバル実行委員会

かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会

(後援) 川崎市、川崎市教育委員会、一般社団法人川崎市観光協会、川崎商工会議所

(協賛団体) 40 社・団体

(実施企画コーナー数) 87 コーナー (演目・展示・団体)

(参加国・地域) 29 か国・地域

(来場者) 約 8,000 人

(内容)

(1) ステージ (ホール、レセプションルーム、交流サロン)

○かわさき国際交流民間団体協議会による活動発表

「お琴」の演奏、中国の楽器と歌、フラダンス、日本舞踊、和太鼓・篠笛の演奏と民舞、
刀剣桜組&ボビナム、立廻り剣術ショーと体験コーナー、和太鼓演奏



○川崎市市制 100 周年及び川崎市国際交流センター開設 30 周年記念特別レビュー

(Fabulous Revue Boys 神崎順&10carats)

○外国人市民グループ等によるパフォーマンス

世界のクイズ、二胡の生演奏、クラウンパフォーマンスショー、エクアドルのダンス、プロボクサーのスパークリング&エクササイズ紹介、ボリビアの民族舞踊、中央アジア・シルクロードの民族舞踊、ギター演奏、ジャグリングと一輪車、ペルーの民族舞踊、フィリピンの伝統舞踊、ジャワ舞踊と影絵芝居



(2) みる・考える (展示ロビー、ホールホワイエ)

○民間団体の活動紹介 (展示ロビー)

川崎エスぺラント会、ボーイスカウト・ガールスカウト中原地区協議会、(公財)ラボ国際交流センター川崎エリア、アムネスティ・インターナショナルかながわグループ、神奈川県青年国際交流機構、言語交流研究所ヒッポファミリークラブ、THE アートプロジェクト多文化読み聞かせ隊、(一社)川崎ラオス友好協会

○外国人市民の相談受付 (展示ロビー・受付前)

多言語外国人在留相談、外国人の生活オリエンテーション、行政書士による外国人相談

○特別展示 (ホール ホワイエ)

市制 100 周年記念 フェスティバルプレイベント「多文化共生フォーラム・コンサート」報告
川崎市の姉妹・友好都市の紹介および市制 100 周年祝賀メッセージ動画放映
中村哲写真展



(3) 体験する (情報ロビー、茶室、会議室、図書資料室前、料理室)

ウクライナの工芸ピサンキの実演と販売、川崎市外国人市民代表者会議の展示、ブラジルの卓上サッカーゲーム「フットメザ」、SDGs ルーレットゲーム、バルーンアートワークショップ、電子工作教室、着物体験、和風フォトスポット、茶道体験、茶道具関係販売

(4) 多文化共生を考える (第 2・3 会議室)

マンガ上映、外国人生活課題の寸劇・防災など、多言語の読み聞かせ、多文化共生講座、子ども向けのワークショップ、エスぺラント語・絵本の読み聞かせ

(5) 交流する (第 4・5 会議室)

フランス人コンビによるコント、内閣府青年国際交流事業説明と体験談、多言語&海外ホームステイ体験談、留学生の発表



(6) バザール（談話ロビー）

手工芸・木目込人形、オリジナルスパイスセット・紅茶、中南米の楽器・民芸品、ペルーアンデスの工芸品・人形、ボリビアの民芸品・アクセサリー、台湾菓子・原住民のハンドメイド、手刺繍・手織り小物・洋服・アクセサリー、エクアドル産カカオ・バナナから作った製品・民芸品、パレスチナ刺繍ポーチ・雑貨販売、パレスチナ刺繍のワークショップ、アマゾンの画家のトートバックと絵本

(7) キッチンカー（世界の料理）（正面玄関前・駐車場）

アジア料理、アフリカ料理、インドネシア料理、韓国料理、ケバブ料理、ブラジル料理、ボリビア料理、ラム料理、麺料理、市制 100 周年記念クラフトビール

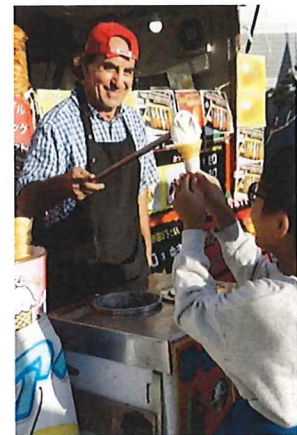
(8) あそぶ・体験する（多目的広場、イベント広場他）

ベタンク競技、キックターゲットゲーム、ふろん太くんと写真を撮ろう！、ミット打ち体験、ショープくん、ダーツ・射的、手裏剣投げゲーム、太陽光発電、ソーラーおもちゃ・クッキング、キットパスで楽書きワークショップと販売

○スタンプラリー（4 か所でクイズに答えた子どもに 100 周年記念クッキーを配布）

先着で午前 100 組、午後 100 組が参加

(9) 協賛・協力団体紹介（レセプションルームの入口付近）



■3 講座・研修の開催事業

(1) 地球市民講座（1-1）

「能登半島震災から 氷見市復興の歩み

～夢と希望に向かって伝えたいことがあります～」

（日時） 令和 7 年 3 月 15 日（土） 10:30～12:30

（場所） 川崎市国際交流センター ホール

（講師） 富山県氷見市観光協会会長

富山県氷見市観光親善大使（元宝塚娘役トップ）

（内容） 能登地震と水害に対応する支援・救済・復旧活動に際し、能登の玄関口である氷見市は非常に重要な役割を果たしている。復興への道のりと被災地に住む外国人支援活動についての講演。お話と歌。

（参加者） 157 名

（参加費） 無料



(2) 各種語学講座 (1-1)

上半期 (各語学講座 230 名)

講座名	回 数	講 師	受講者数
初級英会話 A	18 回 毎金曜	桜美林大学講師	11 名
初級英会話 B	18 回 毎土曜	玉川大学教授	26 名
初級英会話 C	16 回 毎水曜	慶應義塾大学教授	11 名
CLIL 英語で培う文化間意識	18 回 毎木曜	駒沢大学講師	14 名
中級英会話 A	18 回 毎金曜	語学講師	23 名
中級英会話 B	18 回 毎火曜	語学講師	11 名
英語で話そう	18 回 毎水曜	玉川大学教授	17 名
おもてなし英語	14 回 毎水曜	慶應義塾大学講師	15 名
英語でディスカッション	14 回 毎水曜	慶應義塾大学講師	16 名
中国語初級	18 回 毎木曜	慶應義塾大学講師	10 名
フランス語入門	12 回 毎土曜	神田外語学院講師	18 名
夏休みこども英語教室 A	3 回	語学講師	25 名
夏休みこども英語教室 B	3 回	語学講師	18 名
夏休みこどもスペイン語教室	3 回	語学講師	15 名

下半期 (各語学講座 230 名)

講座名	回 数	講 師	受講者数
初級英会話 A	18 回 毎金曜	桜美林大学講師	17 名
初級英会話 B	18 回 毎土曜	玉川大学教授	24 名
初級英会話 C	16 回 毎水曜	慶應義塾大学教授	14 名
CLIL 英語で培う文化間意識	18 回 毎木曜	駒沢大学講師	11 名
中級英会話 A	18 回 毎金曜	語学講師	21 名
中級英会話 B	14 回 毎火曜	語学講師	15 名
英語で話そう	18 回 毎水曜	玉川大学教授	15 名
おもてなし英語	14 回 毎水曜	慶應義塾大学講師	12 名
英語でディスカッション	14 回 毎水曜	慶應義塾大学講師	13 名
中国語入門	18 回 毎木曜	慶應義塾大学講師	9 名
フランス語入門	12 回 毎土曜	神田外語学院講師	23 名

韓国・朝鮮語入門	18回	毎火曜	慶應義塾大学講師	16名
春休みこども英語教室 A	3回		語学講師	20名
春休みこども英語教室 B	3回		語学講師	7名
春休みこどもスペイン語教室	3回		語学講師	13名

(3) ボランティア研修会 (1-1)

ア ボランティア研修会

(日時) 令和7年3月1日(土) 14:00~16:30

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(内容) 「外国人・日本人が集まって交流する機会・場をつくる」

研修 多文化共生フォーラム、多文化交流ワールドカフェの振り返り

アンケートの結果、他団体の事例の紹介

国際おしゃべりサロン宮前の活動紹介

交流会 アイスブレイキング (ジェスチャーゲーム)

交流の場のアイデアを出し合って、自分たちでどんなことができるか考える

(情報提供者) 国際おしゃべりサロン宮前のスタッフ

(対象者) 協会登録ボランティア

(参加費) 無料

(参加者) 53名

イ やさしい日本語研修会

(日時) 令和6年7月13日(土) 14:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(内容) すぐ使える「やさしい日本語」・伝わる日本語
についての講義と、「やさしい日本語」の文を
考えるワークショップ

(講師) (一社) やさしい日本語普及連絡会代表理事

(対象者) やさしい日本語を学びたい方

(参加費) 無料

(参加者) 72名



(4) 外国人市民のための講座 (1-1)

外国人市民に向けて、日常や将来の生活に役立つ情報などをセミナーや講座で提供した。

ア 外国につながる子どものための小学校入学説明会

(日時) 令和7年1月25日(土) 13:30~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(内容) 市立小学校校長OBによる本市の小学校の説明(協会オリジナルガイドブックと
スライドによる)、先輩外国人保護者との座談会と質疑応答

(参加費) 無料

(総括) 日本語を母語としない生徒や保護者を対象に、日本の小学校での日常を紹介し、子どもや保護者の不安を解消するとともに、入学に向けた理解と準備を支援することを目的として実施した。フィリピン、インド、中国、ベトナム、アメリカ、イラン、ギリシャ、日本出身の10家族が参加した。

相談員による通訳を通じて、参加者は母国語で活発な質問をかわした。

イ 日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス

(日時) 令和6年9月16日(月) 13:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(参加者) 149名(中学生とその保護者86名、高校教員23名、VISA関係3名、相談4名、県・市教育委員会4名、通訳者16名、高校生・大学生3名、スタッフ10名)

(通訳者) 通訳ボランティア14名(中国語4名、フィリピン語3名、ネパール語2名、英語4名、スペイン語1名)

(参加費) 無料

(総括) 日本語を母語としない生徒や保護者を対象に、高校進学による将来の選択肢の広がりや、進学する際の情報などを、民間団体と共催して分かりやすく伝えた。参加者が多いため、2部に分け、相談時間を拡充した。一緒に参加した高校は7校で、県立・市立高等学校の説明や相談も実施した。参加者からも役に立つ情報を得られたと感謝の声が届いた。



ウ 外国人のための就職活動セミナー

(日時) 令和6年5月18日(土)

(会場) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(参加者) 8名

(オーストラリア、スペイン、ケニア、中国、台湾、インド、インドネシア、タイ、フィリピン)

(内容) 就職活動の基本知識、就職活動の流れ、マナー&振る舞い、面接の模擬実践、就職活動におけるQ&A

(参加費) 無料

(総括) 日本特有の就職活動とそれに伴う就職面接での作法や振る舞いを講師の実体験(成功と失敗)や模擬面接を通してやさしい日本語で講義が行われた。



今回は留学生の参加者が一人もいなかったため、企業向けの就職活動ではなく、主にパートやアルバイトなどを希望する人向けの講義となった。

エ 「外国人のための市営住宅申込書の書き方説明会」

(日時) 令和6年6月15日(土) 10:00~12:00

(会場) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(参加者) 5名(ネパール2名、フィリピン2名、スリランカ1名)

(総括) 申込に必要な月収額の計算や住戸の選び方など、相談員が個別に対応した。

今回は市の担当者が出席しない中で行われたが、事前研修の情報をもとに複雑な事案も速やかに解決することができた。

生活の基盤となる住居を得る助けとなり、参加者から感謝と喜びの言葉が届いた。



オ 外国につながる子どものための寺子屋(受託事業)

(期間) 令和6年4月6日(土)~令和7年3月22日(土) 全45回

(会場) 川崎市国際交流センター 協会会議室他

(参加費) 無料

(総括) 寺子屋で学習する児童は定着率が高く、継続して学習している傾向にある。ボランティアも、担当する児童と信頼関係を築くことに注力し、また季節ごとに工作を用意して日本文化や習慣に触れることができるよう、工夫をこらしている。今後はボランティアを増やして、待機児童解消を目指したい。

月	登 録 状 況	回 数	延べ学習者
4月	学習者(児童)12名、ボランティア14名	4回	36名
5月	学習者(児童)12名、ボランティア15名	3回	25名
6月	学習者(児童)12名、ボランティア15名	5回	46名
7月	学習者(児童)12名、ボランティア15名	4回	29名
8月	学習者(児童)12名、ボランティア15名	4回	14名
9月	学習者(児童)13名、ボランティア15名	4回	38名
10月	学習者(児童)14名、ボランティア15名	4回	45名
11月	学習者(児童)14名、ボランティア15名	4回	26名
12月	学習者(児童)14名、ボランティア15名	3回	28名

1 月	学習者（児童）14 名、ボランティア 15 名	3 回	27 名
2 月	学習者（児童）15 名、ボランティア 15 名	3 回	35 名
3 月	学習者（児童）16 名、ボランティア 15 名	4 回	41 名



寺子屋ボランティアに対する講座として、以下を実施した。

○ ボランティア養成講座

（期間）令和 7 年 2 月 20 日（木）14:30～16:30

（参加者）3 名

寺子屋アドバイザーを講師に迎え、日本人児童との違いや寺子屋の支援の仕方、目指すものなどの内容を講義した。

○ ボランティアブラッシュアップ研修

（期間）令和 7 年 3 月 12 日（水）14:00～16:00

（参加者）9 名（寺子屋ボランティア及びアドバイザー）

川崎市立小学校で国際教室を担当していた先生を講師に迎え、小学校の日本語支援の制度や取組、国際教室の様子について話していただいた。



■ 4 調査・研究事業

(1) 調査研究（1-3）

外国人相談集計データを基に令和 6 年度の傾向などを確認した。

令和 6 年度合計相談件数は 3,200 件で、昨年度比 13.8%の増加となった。

相談内容は、日本語学習、通訳・翻訳、教育（学校・大学・国際学校など）の相談が多く、言語では日本語、英語、フィリピン語、中国語、スペイン語の順である。居住区では中原区、川崎区、多摩区が上位を占め、相談方法は電話、来館、その他（メール、オンライン、手紙等）の順に多かった。

■5 外国人留学生修学奨励金支給事業

(1) 奨励金支給 (1-4)

川崎市在住の外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与した。

(支給期間) 令和6年4月～令和7年3月

(支給者数) 24名(大学4校、専門学校2校)

(支給金額) 各100,000円

ア 学校担当者への説明会

(日時) 令和6年4月3日(水) 15:00～ 、12日(金) 10:30～

(参加) 大学5校、専門学校4校

イ 留学生への支給説明会・交流会

(日時) 令和6年6月22日(土) 10:00～13:00

(会場) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(参加者) 21名(欠席3名は別途オンラインで実施)

(内容) ・事業の趣旨、国際交流センター及び協会の紹介、ボランティア活動への参加、
留学生情報提供等

・インクルーシブ音楽ワークショップ

ウ 留学生による川崎についての調査と発表及び市民との交流

(日時) 令和6年11月17日(土) ※インターナショナル・フェスティバル内で開催

(参加留学生) 12名

Ⅲ 民間国際交流団体及びボランティア育成事業

■1 民間交流団体補助金交付事業

(1) 補助金の交付 (1-5)

(目的) 市内の民間団体が行う国際交流・多文化共生推進事業を支援し、地域の国際交流・多文化共生社会の推進するため、補助金の交付を行った。

(交付団体)

ア 国際交流プログラム

No.	団体名	事業名・実施内容等	交付額
1	一般社団法人 グローバル文化協働支援 センター	日韓青少年文化交流活動～「かわさき刀剣桜組」の第20回安山国際ストリート劇祝祭 (Ansan Street Arts Festival)参加事業 令和6年5月4日(土)～5月8日(水)	80,000円

2	平間わんぱく少年団	「台湾の小学生バスケットチーム招待・交流」事業	70,000 円
		令和 6 年 6 月 21 日（金）～6 月 26 日（水）	

イ 多文化共生プログラム

No.	団体名	事業名・実施内容等	交付額
1	多文化共生保育研修会	多文化共生保育研修	50,000 円
		「やさしい日本語講座」年 2 回 「子ども理解セミナー」1 回	
2	にほんごワールド	対話活動を重視した日本語学習事業	50,000 円
		視覚化教材作成 年 24 回 日本語学習 年 19 回 地域への発信 1 回 研修・講座 1 回	
3	THE アート・プロジェクト多文化読み聞かせ隊	「インドネシアの伝統芸術ワヤン（影絵芝居）を楽しもう！」事業	50,000 円
		令和 6 年 12 月 22 日（日）	

(2) 国際交流民間団体の育成、支援（1-5）

ア 川崎市内の国際交流民間団体により組織された「かわさき国際交流民間団体協議会」に対し、その運営及び活動の支援を行った。

登録数 52 団体 （令和 7 年 3 月 25 日現在）

（ア）会議の開催

○ 総会

（日時）令和 6 年 4 月 27 日（土）10:00～11:30

（会場）川崎市国際交流センター レセプションルーム

（内容）令和 5 年度事業報告・決算報告、令和 6 年度事業計画案・予算案、役員改選 他

○ 運営委員会

第 1 回運営委員会 令和 6 年 5 月 14 日（火）

臨時運営委員会 令和 6 年 5 月 30 日（木）

第 2 回運営委員会 令和 6 年 6 月 4 日（火）

第 3 回運営委員会 令和 6 年 8 月 6 日（火）

第 4 回運営委員会 令和 6 年 11 月 28 日（木）

第 5 回運営委員会 令和 6 年 12 月 12 日（木）

第 6 回運営委員会 令和 7 年 2 月 4 日（火）

（イ）子どもがあそぶ一週間

（日時）令和 6 年 7 月 30 日（火）～ 8 月 5 日（月）

（会場）川崎市国際交流センター

(参加団体) かわさき国際交流民間団体協議会所属 19 団体
(参加者) 約 100 名
(主催) かわさき国際交流民間団体協議会
(共催) 公益財団法人川崎市国際交流協会
(内容) 小学生を対象とした夏休み体験会 (全 21 プログラム)

(ウ) ミニ交流会

(日時) 令和 6 年 12 月 21 日 (土) 14:00~16:00

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(発表団体) ぐるーぷ「琴音人」

(参加者) 60 名

(主催) かわさき国際交流民間団体協議会

(共催) 公益財団法人川崎市国際交流協会

(内容) 「ミニ交流会」はかわさき国際交流民間団体協議会の団体を紹介し、参加者と交流しながら活動を盛り上げる目的で開催している。今回は、伝統楽器おこと(箏)の団体紹介、楽器の演奏、参加者の演奏体験などを行った。



(エ) 地球市民講座 (1-1) (再掲)

(日時) 令和 7 年 3 月 15 日 (土)

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(オ) かわさき国際交流民間団体協議会ニュースの発行

第 49 号 (令和 6 年 5 月 1 日発行)

第 50 号 (令和 6 年 9 月 1 日発行)

第 51 号 (令和 7 年 1 月 1 日発行)

イ 各種事業の共催及び後援による活動支援

国際交流を行う団体等からの申請により、当該団体の活動を支援した。

共催： 2 事業 後援： 29 事業 協力： 2 事業

■2 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア活動支援 (1-11)

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録した市民等が通訳・翻訳などの活動を行うことにより、市民レベルでの国際交流の促進を図った。

ア ボランティア登録

各種ボランティア登録総数 1,459 個人・家庭 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

(内訳)

(ア) 通訳・翻訳ボランティア 436 名 (25 言語)

(イ) ホームステイボランティア 174 家庭

(ウ) ホームビジットボランティア	122 家庭
(エ) 日本語講座ボランティア	99 名
(オ) 国際理解教育支援ボランティア	92 名
(カ) 一般ボランティア	425 名
(キ) 保育ボランティア	39 名
(ク) 編集ボランティア	28 名
(ケ) やさしい日本語ボランティア	44 名
(コ) 災害ボランティア	267 名 (合計数に計上せず)
(サ) 生活にほんごサロンサポーター	84 名 (合計数に計上せず)
(シ) 外国につながる子どもの寺子屋	26 名 (合計数に計上せず)

イ ボランティアの活動状況

(ア) 通訳	延べ 15 名	15 件
(イ) 翻訳	延べ 220 名	89 件
(ウ) ホームステイ	受入人数 0 名	受入家庭 0 家庭
(エ) ホームビジット	受入人数 28 名	受入家庭 26 家庭
(オ) 日本語講座ボランティア	延べ 755 名	実働 30 名
(カ) 一般ボランティア		
イベント及び講座運営補助等	延べ 434 名	

(2) 国際理解教育支援 (1-11)

市内小・中学校の外国語活動や国際理解教育のため、外国人市民を派遣した。また、学校等へ民芸品や民族衣装の貸出しを行った。

ア 英語活動、国際理解教育等への講師派遣、民芸品や民族衣装の貸出し

市内小学校他 延べ 21 件 60 名

■講座・事業アンケート結果

協会事業(公1)			分かりやすかった					ためになった				楽しかった					
NO		受講者数	回答数	大いに満足 (大変よかった)	満足 (よかった)	普通	期待と 相違	大いに満足 (大変よかった)	満足 (よかった)	普通	期待と 相違	大いに満足 (大変よかった)	満足 (よかった)	普通	期待と 相違	満足度	
1	行事 多文化共生フォーラム	215	153					101	42	1		92	42	2		98.9%	
2	講座・研修の開催事業 各種語学講座	地球市民講座	157	121	79	35	1									99.1%	
3		前期	初級英会話A 基礎編	11	7	6	1		6	1			7				100.0%
4			初級英会話B 旅行編	26	18	13	4	1	13	4	1		15	3			96.3%
5			初級英会話C イギリス英語編	11	11	3	6	1	3	7	1		4	6	1		90.6%
6			中級英会話A	23	8	5	2	1	5	2	1		5	3			91.7%
7			中級英会話B	11	9	5	3	1	6	3			5	4			96.3%
8			おもてなし英語	15	10	7	3		7	3			8	2			100.0%
9			英語でディスカッション	16	13	8	5		10	2	1		10	3			97.4%
10			英語で話そう	17	10	6	4		6	4			6	4			100.0%
11			CLIL英語で培う文化間意識	14	未実施												
12		中国語初級	10	5	2	3		3	2			3	2				100.0%
13		フランス語入門	18	16	14	2		13	3			14	2				100.0%
14		後期	初級英会話A 基礎編	17	8	7			5	2			6	2			100.0%
15			初級英会話B 旅行編	24	16	12	3		12	3		1	14	1		1	95.7%
16			初級英会話C イギリス英語編	14	9	5	3	1	5	4			7	2			96.3%
17			中級英会話A	21	9	5	2	1	5	2	1	1	5	4			85.2%
18			中級英会話B	15	7	2	5		3	4			4	3			100.0%
19			おもてなし英語	12	8	6	2		7	1			7	1			100.0%
20			英語でディスカッション	13	11	10	1		9	1			9	1			100.0%
21			英語で話そう	15	6	4	2		3	3			4	2			100.0%
22			CLIL英語で培う文化間意識	11	8	4	4		6	2			6	2			100.0%
23		中国語入門	9	4	3	1		3	1			4					100.0%
24		フランス語入門	23	21	16	4		16	5			16	5				100.0%
25		韓国・朝鮮語入門	16	14	11	3		11	1	1		12	1				97.5%
26		こども	夏休み英語教室A	25	17								7	5			100.0%
27			夏休み英語教室B	18	13								8	3	1		91.7%
28			夏休みスペイン語教室	15	12								8	2	1		90.9%
29			春休み英語教室A	20	19								9	10			100.0%
30			春休み英語教室B	8	4								4				100.0%
31		春休みスペイン語教室	13	11									6	4	1		90.9%
32		ボランティア研修会	53	48	20	21	3	1	19	22	2	1	21	22	1	1	93.3%
33	ボランティア研修会「やさしい日本語」	72	64	50	13	1		52	11	1						98.4%	
34	外国につながる子どもの寺子屋ブラッシュアップ研修	9	8	5	2			5	2			4	2	1		95.2%	
																満足度平均	
																97.1%	

IV その他の事業

■1 協会の設置目的に沿った事業

(1) インターンシップ等受入れ

大学生等を対象とするインターンシップについては、コロナ禍以降は実施していないが、職場体験学習として中学生の受入れを行った。

(日時) 令和6年9月2日(月) 10:00~15:30

(人数) 中学2年生 2名

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数：理事 7 名、監事 2 名、評議員 6 名

2 役員名簿（第 7 期）

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

	氏 名	所 属 等
代表理事 会長	船山 範雄	元 一般財団法人自治体国際化協会 常務理事
代表理事 常務理事	南 昭子	公益財団法人川崎市国際交流協会 事務局長
理 事	佐々木 重人	専修大学 学長
理 事	青木 茂夫	一般社団法人川崎市観光協会 専務理事
理 事	澄川 圭	弁護士
理 事	上林 千恵子	法政大学 名誉教授
理 事	大西 絵満	かわさき市民放送株式会社 代表取締役社長
監 事	小澤 裕司	小澤裕司税理士事務所 税理士
監 事	竹原 潤	川崎信用金庫 常務理事

※第 7 期役員任期：令和 6 年度の定時評議員会で選任後、2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

3 評議員名簿（第 4 期）

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

	氏 名	所 属 等
評議員	伊藤 博	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 理事長
評議員	内藤 幸彦	川崎 JICA ボランティアの会 会長
評議員	吉田 聖子	公益社団法人日本語教育学会会員 地域日本語教育専門人材育成コーディネーター
評議員	谷本 通安	日本ボーイスカウト神奈川連盟川崎地区協議会 顧問
評議員	笠間 由美子	行政書士かさまゆみこ事務所 行政書士
評議員	ペレーラ・ラヒル ・サンケータ	第 13・14 期川崎市外国人市民代表者会議委員長

※第 4 期評議員任期：令和 6 年度の定時評議員会で選任後、4 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

4 理事会の開催

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回理事会 令和 6 年 5 月 28 日（火）	議決事項 議案第 1 号 令和 5 年度事業報告について 議案第 2 号 令和 5 年度決算報告について

	議案第 3 号 第 7 期役員候補者（案）について 議案第 4 号 令和 5 年度役員業績評価結果について 議案第 5 号 令和 6 年度定時評議員会の招集について 議案第 6 号 令和 6 年度収支予算の補正について
第 2 回理事会 令和 6 年 6 月 18 日（火）	議決事項 議案第 1 号 公益財団法人川崎市国際交流協会会長の選定について 議案第 2 号 公益財団法人川崎市国際交流協会常務理事の選定について
第 3 回理事会 令和 7 年 3 月 18 日（火）	議決事項 議案第 1 号 令和 7 年度事業計画について 議案第 2 号 令和 7 年度収支予算について 議案第 3 号 令和 7 年度資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第 4 号 かわさき市民放送株式会社との番組契約について

5 評議員会の開催

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
定時評議員会 令和 6 年 6 月 18 日（火）	議決事項 議案第 1 号 任期満了に伴う理事 7 名の選任について 議案第 2 号 任期満了に伴う監事 2 名の選任について 議案第 3 号 任期満了に伴う評議員の選任について 議案第 4 号 令和 5 年度決算報告について 議案第 5 号 令和 5 年度役員業績評価結果について

